要旨

試験委託者

環境庁

表 題

1-クロロ-2, 4-ジニトロベンゼンのオオミジンコ (Daphnia magna) に対する急性遊泳阻害 試験

試験番号

9 B 4 6 3 G

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験およ び繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

1) 被験物質: 1-クロロ-2, 4-ジニトロベンゼン

2) 暴露方式: 止水式,水面をテフロンシートで被覆

3)供試生物: オオミジンコ (Daphnia magna)

4) 暴露期間:

48時間

5) 試驗濃度(設定値):対照区, 0.100, 0.180, 0.320, 0.560, 1.00 mg/L

公比:1.8

6) 試験液量: 100 毗/容器

7) 連数:

4容器/濃度区

8) 供試生物数: 20頭/濃度区(5頭/容器)

9) 試験温度: 20±1℃

10) 照明:

16時間明/8時間暗

11) 分析法: HPLC法

<u>結</u>果

1) 試験液中の被験物質濃度

被験物質の測定濃度がすべて設定値の±20%以内であったため、各影響濃度の算出に は設定値を採用した。

2) 24 時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 0.797 mg/L (95%信頼限界 : 0.560~1.00 mg/L)

最大無作用濃度 (NOECi): 0.560 mg/L

100%阻害最低濃度: >1.00 mg/L

3)48時間暴露後の結果

半数遊泳阻害濃度 (EiC50) : 0.655 mg/L (95%信頼限界 : 0.560~1.00 mg/L)

最大無作用濃度(NOECi): 0.320 mg/L

100%阻害最低濃度: 1.00 mg/L